

社会教育ふっさ

平成5年度

福生市教育委員会

市 民 憲 章

美しく連なる山なみを望み、しづかに流れる多摩川のもと、雑木林と桑畠の武蔵野台地にひらけた福生市は多くの人たちのたゆみない努力によって発展をつづけています。

私たち市民は、この地をふるさととして愛し、平和を願い、いきいきとした市民のまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

1. 私たちは 健康な心と体をつくり 充実した豊かな日々をおくりましょう。
1. 私たちは 老人を敬い 子供の健やかな成長につとめ 明るい家庭をつくりましょう。
1. 私たちは 自然をたいせつにし 花や木を育て 美しい緑のまちをつくりましょう。
1. 私たちは 教養を高め 情操を養い 文化の薫るまちをつくりましょう。
1. 私たちは たがいに親しみ 助けあい みんなが幸せになるまちをつくりましょう。

はじめに

平成 5 年度における社会教育活動の実績をまとめ「社会教育ふっさ」を発刊いたしました。

近年、都市社会における高齢化・国際化・情報化の進展及び週休 2 日制の導入は、市民生活の価値感や余暇の過ごしかたに大きな変化をもたらしております。市民皆様の一人一人が豊かな人間性を養い、地域社会の一員としての社会生活を育むために当市の社会教育活動を邁進しております。特に、生涯学習の確立をしていく中で、施設の整備や社会教育活動の充実と行政での対応が多様化されております。

このような状況の中で平成 5 年度におきましては、公民館備品・図書館備品の購入、白梅会館公用車車庫設置工事、わかぎり会館増築工事、文化施設駐車場等新設工事、市営プール用備品購入、体育館備品の購入、市民体育館直流電源装置取替工事、熊川体育館壁面付バスケットボード改良工事・体育室防球ネット改良工事、福生地域体育館（仮称）新築工事及び社会教育関係団体補助金の増額、青少年海外派遣事業派遣生の増員、生涯学習推進計画策定のための審議会の設置、文化財総合調査の実施、高齢者事業の充実、童謡フェスティバルの実施、図書館記念事業等広く市民の皆様の社会教育活動にお応えできるよう施設の整備や活動の援助奨励を行いました。

平成 5 年度の当市における社会教育活動のまとめが、これから社会教育活動の基礎資料として一助となれば幸いです。多くの方にご高覧いただきご理解ご意見をいただけたらと存じます。

平成 6 年 月 日

福生市教育委員会

教育長 来住野 和也